

作成日 令和3年10月22日

令和3年度第3回 高松圏域自立支援協議会 精神保健福祉部会リーダー会議

議事録

日付	令和3年10月22日（金）
時間	10:00～11:30
開催会場	かがわ総合リハビリテーションセンター 福祉センター2階第1研修室
	障害者地域生活支援センターほっと（2名）、三光病院、いわき病院、ピアサポーター、相談支援事業所EVEN、高松市健康づくり推進課、高松市障がい者基幹相談支援センター（中核拠点）（2名） 順不同 計9名

※以下議事録、他の各資料中に GH、WG の記載があるときは GH＝グループホーム、WG＝ワーキンググループの意味である。

議題1：情報交換

議事	・精神科病院入院中の方の面会について、コロナの感染状況が落ち着いてきたため、必要最低限での面会や外出が可能になってきた。 ・はばたきの活動が11月から再開予定。 ・グループホームの新規情報 ・ピアサポーターの情報について自立支援協議会に掲載をしていく。
----	--

議題2：医療と福祉の連携ワーキンググループの報告

議事	・9月17日（金）にWGを開催。 ・時期について、WG内で検討し時期を決める。（年内にこだわらず年度初めでもいいのではないかな。） ・リモートで開催予定 ・冊子を作り手元に資料を持った状態でプレゼンを行っていく。（冊子は書きやすい内容がいい。事業所の情報も盛り込んだ資料） ・お互いを知り合うところに重点を置く。 ・医療機関に参加をしていただくため開催日時を要検討（午前中より午後の方が時間は取れやすい。週初めは忙しく、曜日によって外来の人数が違う。土曜日は比較的余裕がある） ・開催日を2日に分けてもいいのではないかな。
----	---

	・ テーマや課題を絞って開催をしてもいいのではないかな。 以上のような意見が出た。
決定事項	部会に出てきた意見を踏まえ、WG内で再検討する。
今後の動き	令和3年11月19日（金）10:00～11:00 ZoomにてWG開催予定。

議題3：スーパーバイザー派遣、ピアサポーター派遣について	
議事	・ 次第参照 ・ 個別支援についてピアサポーターから報告あり ・ ピアサポーターの派遣についてピアサポーターの支援者に相談ができるよう個人情報の同意書を作成し、お願いをしていく。

議題4：ピアサポート活動推進ワーキンググループの報告	
議事	・ 令和3年10月18日（月）WG開催。 ・ 11月からピアサポーターを3名増員し、計7名で活動していく。 ・ ピアサポーターパンフレットについて以前周知をした事業所にアンケートを添付し、再送付。今後の活動のヒントやパンフレットの一部修正のために意見をきく。 ・ 12月開催予定の個別支援スキルアップ研修について、実際に個別支援を行っている3名の方に講師になっていただく。11月1日打ち合わせを実施予定。 ・ 今後は全障がいのパンフレットも検討していったらどうか。 ・ 下半期のピアサポート活動の予定（資料2-2）
決定事項	・ アンケートのたたき台を作成し、11月開催WG内で確認をしていく。
今後の動き	・ 11月にWG内でアンケート内容を確認し、年内に事業所へ送付。 ・ 1月開催のWGにてアンケートで集約した意見を元にパンフレットの修正案を確認し、最終確認を行い、1月末に印刷依頼予定。 ・ 次回WG：令和3年11月18日（木）10:00～11:00

議題5：高齢者分野との連携に関する報告

議事	・以前作成した退院時の支援についてポイントに基づいて支援ができて いるか確認していく予定。 ・障害福祉サービスから介護保険移行時にスムーズに連携ができてい ない場合がある。どのような配慮があればいいのか検討をしていく。 ・精神医療保険福祉分野と高齢者福祉分野の関係者が交流をしながら役 割を理解する研修について企画をしていく。 ・地域包括支援センターとしては退院支援だけではなく医療やサービス につながらない方の支援にも力を入れていきたい。多職種と連携をす ることで支援がうまくいったケースも含めて共有をし両分野の支援者 の顔の見える関係を作っていきたい。
今後の動き	11月にWGを開催し、今後の活動について検討していく。

議題6：精神科病院の地域移行に関する取り組みについて報告

議事	・資料3参照 ・夏祭りを感染に配慮をしながら院内で実施をした。 ・外部の支援者は現在プログラムに参加は不可。 ・退院時の支援について以前は外出訓練をして退院をしていたが、外出 の制限はある。 ・コロナ禍で制限があるため、時間をかけて外部の支援者と連携をする 地域移行支援は現在は難しい。
決定事項	特になし
今後の動き	動きがあれば部会内で共有していく。

議題7：精神障害にも対応した地域包括ケアワーキングについて

議事	・令和3年12月20日（月）開催予定 ・保健、医療、福祉から各分野2事業所参加をお願いしたい。
決定事項	・各分野参加機関を決め報告をする。

次回：令和3年12月17日（金）10：00～11：30

場所：かがわ総合リハビリテーションセンター

令和3年度 精神保健福祉部会 リーダー会議

1、日 時：令和3年10月22日（金）10：00～11：30

2、場 所：かがわ総合リハビリテーションセンター福祉センター2階第1研修室

3、出席者：

4、議 事

（1）情報交換

（2）医療と福祉の連携ワーキンググループの報告 （資料1）

（3）スーパーバイザー派遣、ピアサポーター派遣について
（個別支援）

- ・A様：4月21日(水) 5月19日(水) 6月30日(水) 7月21日(水) 8月25日(水)
9月22日(水) 10月27日(木) （1時間）
- ・B様：6月9日(水) 7月7日(水) 8月4日(水) 9月8日(水) 10月6日(水)
11月10日(水) （50分）
- ・C様：9月16日(木) 10月13日(水) 11月22日(月)

（相談支援専門員フォローアップ研修 中止

- ・日 時：8月12日(木) 19：30～20：00
- ・派遣者：ピアサポーター（精神障がい）1名 相談支援専門員1名

（高松市前田地区民児協）延期

- ・日 時：8月27日(金) 19：30～20：00⇒12月24日(金)19：00～19：30
- ・派遣者：委託相談支援専門員1名 エリアの基幹センター相談支援専門員1名

（地域生活定着支援センター事例検討会のファシリテーター）

- ・日 時：9月30日(木) 13：30～15：00
- ・派遣者：相談支援専門員1名

(高松市社会福祉協議会国分寺)

- ・日 時：10月1日(金) 13：30～14：30⇒12月1日(水)13：30～14：30
- ・派遣者：委託相談支援専門員1名 基幹センター相談支援専門員1名

(高松市健康づくり推進課 当事者のためのスキルアップセミナー)

- ・日 時：11月30日(火) 10：00～11：30
- ・派遣者：ピアサポーター 2名（精神障がい）

(高松市健康づくり推進課 統合失調症家族教室)

- ・日 時：10月28日(木) 13：30～15：30
- ・派遣者：相談支援専門員1名
- ・テーマ：社会資源の利用について

(高松市健康づくり推進課 統合失調症家族教室)

- ・日 時：2月24日(木) 13：30～15：30
- ・派遣者：ピアサポーター 1名（精神障がい）

(4) ピアサポート活動推進ワーキンググループの報告（資料2）

(5) 高齢者分野との連携に関する報告

7月以降WGが実施できていない。

11月中旬から12月上旬にかけて開催予定。

(6) 精神科病院の地域移行に関する取り組み報告
(三光病院) 資料3

(大西病院) 資料4

(7) 精神障害にも対応した地域包括ケアワーキング
日時：12月22日(月)
参加者：医・保・福から2名ずつ参加

5、次回の会議

日時：12月17日(金) 10:00～11:30

会場：かがわ総合リハビリテーションセンター

日時:令和 3 年 9 月 17 日(金)10:00~11:00

場所:Zoom会議

参加者:EVEN 齋藤、ライブサポートセンター鎌野、支援センタークリマ日野、ほっと遠藤・松村(敬称略)

○保健・医療・福祉の連携ワーキンググループの開催について

(意見)

- ・今後もコロナによる状況も大きく変わらないことも考えつつ、どのように交流企画を行っていくか。
- ・病院としては看護師との交流より、窓口となる PSW との交流を希望。病院へ来てもらうこと、外部との直接会うことは難しいため、Zoomでないと参加が難しい。
- ・2 つのテーマを軸として考えていたが、コロナの状況もあるため、事業所紹介などのプレゼンのみに絞ってモイイイのではないかな。
- ・Zoomのグループワークはファシリのスキルが求められる。
- ・今までの交流会の振り返りを見ても、関係機関の異動などもあるため、年度初めの4~5 月に実施してほしいとの意見もあった。
- ・開催時期についてはコロナの状況もあるため、必ずしも年度内実施にこだわらなくてもモイイイのではないかな。
- ・今年度は保健・医療・福祉の連携ワーキンググループとしては予算立てしていないため、参加者分の事業所情報の冊子作成・郵送を考えると参加費の徴収も考える必要がある。
- ・事業所情報・紹介の冊子の更新に重点をおいてもモイイイのではないかな。参加機関としては各機関の最新の情報は欲しいのではないかな。
- ・事業所情報・紹介の冊子作成については相談支援事業所だけでなく、医療機関が希望する情報なども盛り込んでモイイイのではないかな。

(結論)

- ・テーマについては事業所紹介を主とし、Zoom交流企画の実施とその企画で使用する事業所情報冊子の作成を行っていく。(従来通り配布は参加者のみに限定)
- ・交流会の内容については①各機関からのプレゼン②質問時間③フリートークの時間を設ける。事業所紹介シートを集める時に質問事項も募集しておく。また、質問の項目は事前にワーキングにて集約し、当日の投げかけを行う。
- ・10 月の精神保健福祉部会もしくは各リーダー会議にて報告し、他の意見やアイデアの確認、事業所情報の冊子内容として医療機関が相談支援事業所に求める情報項目についても確認する。また、メーリングリストに冊子の様式を添付し、意見を集約していく。

●次回の保健・医療・福祉の連携ワーキンググループについて

- ・次回 11/19(金)10:00~11:00 Zoomにて実施予定。

① 機関名

② 基本情報

住所

連絡先

担当者名

(H30 年
12 月現在)

①モットー

②趣味

④ 機関の特徴

③ 障害者支援の現状

⑤ その他自由に

機関名		住所		(似顔絵、写真など)
		☎		
		FAX		
ふりがな		職種		
名前		資格保有		

自由に自己紹介(性格、趣味、プチ秘密、マイブーム、lineのQRLなども、何でも、ご自由に)

私の支援	モットー(こんなことを大切にしています、など)
	強味(こんな支援は得意です、これまでの経験で多くしてきたことなど)
	苦手(どちらかというがよく分からない分野、苦手なこと、これからの課題など)

連携について	連携する中での悩みや疑問点
	私が思うほんものの連携とは

令和3年度 第2回 ピアサポート活動推進ワーキンググループ議事録

日時：令和3年10月18日（月）10：00～10：20

場所：合同庁舎4階デイケア室B

参加機関：ピアサポーター4名

香川県障がい福祉課

高松市障がい者基幹相談支援センター（2名）

計7名

1. 下半期ピアサポーター増員について

高松圏域に登録をされているピアサポーターの中から、個別支援をしたいと希望をしている5名の方へお声掛けをさせていただき、3名の方がワーキンググループへの参加を承諾された。11月から3名の方を加え、計7名のピアサポーターで活動をしていく。

2. ピアサポーターパンフレット増刷に向けてチラシの修正及びアンケート調査内容について
意見集約

○チラシの修正について出た意見

- ・表面のフリー素材の絵をピアサポーターの中からイラストが得意な方に書いてもらい差し替えたかどうか
- ・3ページ目の活動する上での配慮の欄は必要だろうか⇒ピアサポート活動を始めたばかりの方の事も考えると残しておく方がいいのではないか。
- ・3ページ目：「もっとこんな活動がしたい」という欄の「もっと活動したいが依頼がない。ピアサポーターの活動を知ってほしい。理解してほしい」という項目が消極的に感じる。⇒「依頼があった事柄については全身全霊を傾けて取り組んでいます。」「ピアサポート活動の普及啓発活動に力を入れています」と変更してはどうか。
- ・裏面の「ピアサポーター派遣を依頼したい場合は？」の欄に⇒「依頼される場合は普段相談をされている支援者の方から依頼をお願いいたします」と追加する。
- ・裏面の「ピアサポーターのお問合せ先」の欄に⇒住所も追加記入する。
- ・裏面の作成日を⇒「(改訂) ○年○月○日」と変更

○アンケート調査について

対象：前回パンフレットを送付した事業所

目的：周知活動を行ってきて、パンフレットを送付後の変化について知る。

案：

- ①ワーキンググループで活動しているピアサポーターが実際に当事者へ向けて周知啓発活動を行った5つの事業所に向けてアンケートを取ってはどうか。周知後の効果についても聞く。
 - ・窓口になってくださった支援者の方に記入をしていただき、①周知啓発活動を行った後、ピアサポーターの認知度について何か変化を感じるか②印象に残っているエピソードがあれば教えてもらう。
- ②その他の送付先へ：アンケート内容について
 - ・パンフレットの内容を理解していただけましたか？

- ・ピアサポーターを利用したいという声を聞いたことがありますか？
- ・ピアサポーターを知っていますか？（☐よく知っている☐聞いたことがある☐全然知らなかった）
- ・ピアサポーターになりたいという方の声を聞いたことがありますか？
- ・ピアサポーターに相談に来てほしいという声を聞いたことがありますか？
- ・パンフレットの内容を理解していただきましたか？
- ・ピアサポーターを利用したいですか？
- ・パンフレットについて自由意見、何か意見がありますか？

結論：前回周知をした事業所に向けて、現在のパンフレット及びアンケートを送付し、改善点等意見を集約後、パンフレットを修正していく作業を行うことに決まる。
アンケートのたたき台を作成し、ワーキンググループ内で確認後、事業所へ送付する。

3. 12月開催予定の個別支援スキルアップ研修について内容を検討

案：

- ・事例をもちいて、一対一で対話力の向上、ストレングスを出し合う、You メッセージ・I メッセージを使ったトレーニング。雑誌に載っている匿名の事例を活用。
- ・個人情報の取り扱いについて
- ・個別支援を実際に行っている方の成功体験や失敗体験の共有。（工夫、配慮、きっかけ）
- ・面接の体験を一対一で実施し、フィードバックを行う。
- ・ピアサポーターが個別支援に臨む際の気持ち、心構えについて

結論：事例検討は行わず、現在個別支援を行っている3名のピアサポーターの方に、実際の派遣の際の心構え等を発表していただき、グループワークで深め、発表の時間を持ち、共有をする。

次回：令和3年11月18日（木）10:00～11:00

場所：香川県合同庁舎4階ダイケア室B

下半期ピアサポーター活動推進に関する取り組み（案） 資料2-2

月	ピアサポーターバンキング交流会（全体） 【中核拠点で企画】	ピアサポーター活動推進（全体） 【中核拠点で企画】	ピアサポーター活動推進（精神） 【精神保健福祉部会で企画】	ピアサポーター活動推進のための研修（精神中2） 【精神保健福祉部会で企画】
10月				
11月	交流会（顔合わせ、活動の紹介、パンフの検討等）			
12月		ピアサポーター派遣の案内を送付		個別支援スキルアップ研修会
1月				
2月		支援者向けピアサポーター活動報告会 協議会ホームページにピアサポーター活動のコーナーを新設		
3月			これまでの取り組みを振り返るアンケート調査の実施及びパンフレットの増刷	

（注）令和4年度からは、ピアサポーターの交流会及び研修会の企画などは、中核拠点で実施する。精神保健福祉部会では、精神障がい分野のピアサポーター活動の推進に関する取り組みを行う。さらに、精神分野のピアサポーター間での情報交換、研修が必要な場合は企画するものとする。

資料 3 病院 WG 報告書

(作成者：)

病院名	三光病院
作成日	令和 3 年 10 月 19 日
内 容	<u>1.病院 WG 実施状況</u> ①退院支援プログラムの実施状況 【いろどりグループ】 奇数月 第 2 火曜日 14：30～ 7 月 中止 9/28 院内の取決めとして入院中 Pt が病棟間を移動することが禁止となったため 1 つの病棟のみを対象にプログラムを実施。 【笑顔を広げる会】 毎月 第 4 火曜日 14：30～ 6/22 院内の取決めとして入院中 Pt が病棟間を移動することが禁止となったため 1 つの病棟のみを対象にプログラムを実施。 8/10 院内の取決めとして入院中 Pt が病棟間を移動することが禁止となったため、病棟別に時間差でプログラムに参加してもらい実施。 10/19 院内フェーズが下がったがいつまた感染拡大しフェーズが上がるかもしれないので 1 つの病棟のみ対象にプログラムを実施。 ②今後の退院支援プログラム運営について 実施についてはコロナウイルス感染状況を踏まえその都度検討をしていくことにする。 現在院内感染フェーズが下がったが、今後いつまた感染状況拡大しフェーズが上がるかもしれないのでしばらくの間はこれまでと同様対象の病棟単位で実施することとする。 <u>2.地域移行支援について</u> 特になし